

「2011年1月1日から2016年12月31日までに川崎医科大学附属川崎病院および川崎医科大学総合医療センターで肺がんと診断され手術を受けられた患者さんへのお知らせ」

「非小細胞肺癌における PD-L1 発現と制御性 T 細胞腫瘍内浸潤の関連の検討」  
について

2011年1月から2016年12月までに当診療科において肺癌の手術を受けられた方を対象に、手術時に切除された癌の組織と診療情報(性別、喫煙歴等)を用いて、癌細胞表面の蛋白質と癌組織内に浸潤するリンパ球およびその他の臨床病理学的因子との関連の検討を目的とする研究を行っております。

研究をするために必要な資金をスポンサー(製薬会社等)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が生じ、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用します。また、この研究課題を実施する関係者は、中外製薬(株)、ファイザー(株)、武田薬品工業(株)より奨学寄附金の受け入れがありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。

この研究は川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の審査・承認を得ています。同意を撤回される希望のある方は下記連絡先までご連絡下さい。

問い合わせ先 川崎医科大学総合医療センター 外科 医長 湯川 拓郎

電子メール surgery@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL 川崎医科大学総合医療センター代表(086-225-2111)

外科医局(内線 85128)

FAX 086-232-8343